

ニュースリリース

報道関係者各位

平成 27 年 4 月 14 日



社会福祉法人 恩賜済生会

支部岡山県済生会

岡山済生会総合病院ボランティア募集中

～新しい自分を発見してみませんか～

岡山済生会総合病院（岡山市北区伊福町 1-17-18：山本和秀院長）では、ボランティアを募集しています。患者さんが少しでも快適に病院で過ごせるよう、また地域とつながりを持てるよう、外からの風を入れていただきたいと思います。募集要項は下記のとおり。

募集期間：平成 27 年 4 月 6 日（月）～5 月 8 日（金）まで（土・日・祝日を除く）

受付時間：午前 10 時～午後 4 時

対象：年齢 18 歳～70 歳（男女は問わず。免許・資格・特技は特に必要なし）

ボランティアのお申し込み・お問い合わせ先

電話：086-252-2211（代表） FAX：086-255-2224

ボランティアコーディネーター 岡田 美登里 まで

●ニュースリリースに関するお問い合わせ先

社会福祉法人 恩賜済生会 支部岡山県済生会 秘書広報課

電話：086-252-2211（代表） FAX：086-252-7375

●岡山済生会総合病院について

昭和 13 年診療所として開設、昭和 23 年に病院になり、昭和 32 年に岡山済生会総合病院と名称変更し現在に至る。病院長は本年 4 月から山本和秀。岡山県の中核病院の一つとして、急性期医療、地域医療の充実に取り組んでいる。急性期医療としては救急医療、がん診療およびセンター医療に重点を置き、充実した先進的医療を提供している。地域医療としては、平成 24 年から地域医療支援病院の承認を受け、かかりつけ医の医療機関と連携し、役割分担を図っている。

●社会福祉法人 恩賜済生会（おんしがいだん さいせいかい）支部岡山県済生会について

済生会は明治 44 年、明治天皇の御心に沿って創立されて以来、弱者救済の目的で、恩賜財團、社会福祉法人として成長し現在に至る。支部岡山県済生会は 553 床を有する岡山済生会総合病院を中心として医療施設、保健施設、福祉施設、教育施設を運営し、地域医療に貢献している。



岡山済生会総合病院

ボランティア活動を通じて、

岡山済生会総合病院では、患者さんが少しでも快適な病院生活を送れるよう、安心して1~2週間に1回、あなたの時間を患者さんのために提供してみませんか。

外来ボランティア「すみれ」

外来を受診される患者さんにとって外来ボランティアは最初に出会う人です。来院された不安な気持ちを少しでも和らげられるよう笑顔で接することを心がけております。時には患者さんから「あなたの顔を見るとホッとするよ」等、うれしい言葉もいただけます。



正面玄関には、夏には七夕様の短冊を、冬にはクリスマスツリーを飾り、折々の季節を感じていただいています。活動後のおしゃべりタイムも楽しみの一つです。仲間と一緒に楽しく活動しています。



整形外科病棟ボランティア

病棟の入院患者さんをナースステーション前から南館のリハビリテーションセンターまで送迎しています（多くの患者さんは車椅子で移動）。

当日のリハビリ患者さんの予約時間が近づくと病棟のスタッフから依頼があり、患者さんのリハビリが終わると迎えの依頼を受け、患者さんにボランティアであることを告げて車椅子で送迎します。

その他の作業として送迎の合間に洗濯済みの包帯巻き、新聞折り、おしほり巻きなどを行っています。

誰にでもできる活動です。患者さんに感謝されています。



図書・情報ボランティア

ふれあい情報コーナーは本館5階にあります（月・火・木・金の午後1時～3時開館）。パソコンや医療関係の本・小説・雑誌・コミック本などが約1,400冊あります。主な活動は図書の貸出しや整理などです。小さい部屋ですが、患者さんが病気のことを調べたり、読書をしたりして利用されています。本が少しでも役に立てばいいなと思っています。そして社会・人とのつながりを感じます。



通訳ボランティア

外国からの研修生のお世話や、日本語が不自由な患者さんの受診の支援をしています。異国での病気や出産は不安なものです。自分だったらどのようにしてほしいかを考えながら活動をしています。

英語を中心に対応しています。利用者の方に、できるだけ予約をお願いして活動しています。

ボランティア活動内容

活動場所	外 来	整形外科病棟	情報コーナー	通 訳	緩和ケア病棟
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 場所案内 ● 受診の手続き ● 移動介助・車椅子など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動介助・車椅子など ● 話し相手 	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書の整理 ● ご利用案内など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 外国からの患者さんや研修生の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● お茶・お花のサービス ● 園芸、手芸、絵手紙 ● 行事の企画・運営など



募集期間：平成27年4月6日(月)～5月8日(金)まで(土・日・祝日を除く)

受付時間：午前10時～午後4時

対象：年齢18歳～70歳（男女は問いません。免許・資格・特技は特に必要ありません）

条件：当院のボランティアの趣旨を理解し、守っていただける方

当院が行う研修講座を受けた方、一定期間活動していただける方

お申し込み・お問い合わせ ☎086-252-2211(代表) FAX 086-255-2224 ボランティアコーディネーター 岡田 美登里

ボランティア募集

新しい自分を発見してみませんか

受診できるよう、そして地域とつながりを持てるようボランティアが活動しています。

現在活動している方に、思いや活動内容を書いていただきました。

緩和ケアボランティア「虹」

イベントグループ

患者さんが四季折々を感じられるように、1月は新春お茶会、2月節分、3月ひな祭り、8月夏祭りと毎月患者さんや家族の方と30分程度の催物を、またティータイムには季節感のあるデザートを楽しんでいただいている。



ティーサービスグループ

火・木・金曜日午後3時にティーサービスをしています。初めてお抹茶を飲まれて、うれしそうに「美味しい」と言ってくださる方。ココアを毎回楽しんでおられる方。コーヒーの香りに顔をほころばせて、両手を合わせてお



られる方々。私たちボランティアは、患者さんから無償の宝物をいただいている。皆様も一緒に感動をいただきませんか？

絵手紙グループ

季節の花、果物、野菜などを題材に個性を生かした葉書絵を患者さん、ご家族、お見舞いの方と一緒に描いています。「今日は描けないけど、見せてもらうだけ」と出でいらして、お話をしても病室へ戻されることよくあります。懐かしい唱歌などを一緒に歌つたこともあります。

絵手紙だけにとらわれることなく臨機応変！自分の隠れた能力を引き出してくれる場でもあると感じます。



手芸グループ

アットホームな雰囲気を感じていただきたくパッチワークでベッドカバーを作っています。また病棟の依頼により、次の作業をしています。



- ①布切り(シーツなどの古くなったもの)
- ②ブーメランクッション、車椅子の座布団、器具のカバー等の作製および直し
- ③台ふきん、ぞうきん作り
- ④患者さんから頼まれたもの作り

月見草

傾聴やお手伝い(散歩、買物その他)をしています。看護師長や看護師の指示やアドバイスを受けお部屋に行くようにしています。患者さんやご家族のことを常に考え、言動に気を配れるように心がけています。

園芸グループ

屋上で週1回午前10時から2~3時間（天候などやむをえない場合をのぞく）活動します。作業内容は水やり・草取り・花がら摘みと植え替え・土作りなどです。四季の花を植えて季節をお届けし、少しでも心が和んでいただけたらうれしいと思います。

土曜日グループ

「平日は勤めているので活動できないけれど、土曜日ならできる」というボランティアがたくさんいます。月1回行われる音楽療法の時間に手伝いをしながら、患者さんと一緒に楽しませていただいている。

その他

グループに関係なく、ボランティア全員が各部屋、病棟全体に季節の花や野の花などを活けるように心がけています。皆様、「きれいな花をありがとうございます」とおっしゃってくださいます。